

1. 豊田PCB廃棄物処理施設 春期定期点検のご報告

PCB廃棄物の処理能力の維持と操業の安全を確保するために、平成27年度春期定期点検を5月3日(日・祝)～5月25日(月)までの23日間で実施しました。



●災害防止協議会の開催

定期点検開始に先立ち、作業を実施する各社の担当者が一堂に会して4月27日(月)に「災害防止協議会」を開催しました。

この協議会は、定期点検期間中の作業において事故や災害を決して発生させないことを目的に開催しており、基本的なルールや安全対策などを確認しました。

また、この定期点検期間中に週1回のペースで安全パトロールを行い、作業が安全に行われているか、更なる改善事項がないかを作業現場で確認しています。

●主な定期点検実施内容

この春期定期点検で実施した点検・工事のうち、以下の2つをご紹介します。

・冷却塔洗浄整備

当事業所の設備は蒸留設備をはじめ、加熱・冷却の必要な設備が多数あります。冷却塔は、冷却水の熱を屋外に放出するための設備です。水で冷却しているため、不純物等により、冷却パイプやフィンにスケール(固化物)が付着し冷却効果が落ちるので、定期的に洗浄し、冷却機能を維持する必要があります。洗浄は高圧洗浄機を使用して行います。



・設備改造工事

定期点検期間中、従来のコンデンサ解体設備では解体ができなかった大型コンデンサを解体できるようにするための設備改造工事を実施しました。

写真は、コンデンサを解体した際に作業場所の環境悪化を防止するための活性炭処理装置です。

2. 豊田市環境部の視察



豊田市環境部の所管又は関係する諸施設の視察の一環として、5月8日(金)に豊田市環境部職員の方々(新任等18名)に豊田PCB処理施設をご視察いただきました。

豊田市環境部職員の皆様には、まず事業所紹介ビデオを視聴していただきました。

その後、見学者通路からPCB入りのトランスやコンデンサを処理する工程や、情報公開ルームでのPCB収集運搬車の運行状況を監視するシステム等についてご覧いただきました。



3. 交通安全街頭活動を行いました



豊田市の「春の交通安全市民運動」の一環として、5月11日(月)に開催された「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

当施設からはJESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどを持ち、ドライバーに『安全運転』『ゆっくり停止・発進』などを呼びかけました。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田PCB処理事業所 0565-25-3110

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>